

# SDGs と エネルギー基本計画

～3年に1度の見直しから始まるパワーシフト～

わたしたちの暮らしに大切な電気。その発電所の原材料は、どこから来ているのか。持続可能な電力システムを一緒につくりませんか？  
知って、学んで、電気をつかって社会をかえよう！

## 9/28 配布資料（わじき）

## 7/27\_電気の生い立ちを知ろう。

1. GPPスタッフが不思議に思う電気の歴史
2. 原料調達から廃棄まで
3. 電気の生い立ち

## 8/24\_核燃料サイクルは回らない。

1. 石油の時代とオイルショック
2. 石油備蓄基地
3. 核燃料サイクルとは

## 9/28\_エネルギー関連法を知ろう。

1. 電気料金の内訳
2. 電源三法交付金
3. エネルギー基本計画



tue.18:00~20:00 GPPstudy

話す人：竹村さん（GPP代表取締役）

定員：99名／参加費：無料／会場：Zoom（前日に接続先を送付）

進行：わじき（GPPスタッフ）／主催：グリーンピープルズパワー株式会社

✉ kouhou@greenpeople.co.jp

【件名：〇〇 GPPstudy】 【本文：お名前／ふりがな】

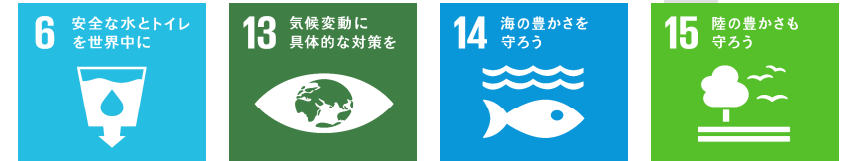
☎ 090-2169-9265（担当：わじき）

**Green People's Power**

グリーンピープルズパワーは  
再生可能エネルギー100%電気のお届けを目指す電力会社です

SDGs Wedding cake

## Environment 環境



## Society 社会



## Economy 経済



# SDGsウェディングケーキについて

出典：森里川海からはじめる地域づくり  
地域循環共生圏構築の手引き  
2019年3月 環境省自然環境局

わたしたちの暮らしに大切な電気。

その発電所の原材料は、  
どこから来ているのでしょうか。

◇どのような環境に支えられている  
のでしょうか。

◇自然と共生しているのでしょうか。

◇どのような循環型社会になっている  
のでしょうか。

SDGsの達成に向けたアプローチを  
参加者と一緒に考える  
ワークショップ、はじまります◎

## SDGs 達成に向けたアプローチ（手段）としての地域循環共生圏の構築

下の図は SDGs の 17 の目標を 3 層に分類して総合的に整理した「SDGs のウェディングケーキ図」です。「経済」は「社会」に、「社会」は「(自然) 環境」に支えられて成り立つという考え方を示しています。環境・経済・社会の同時解決を図る地域循環共生圏構築の取組が SDGs 達成に向けた優れたアプローチ（手段）となっていることがわかります。

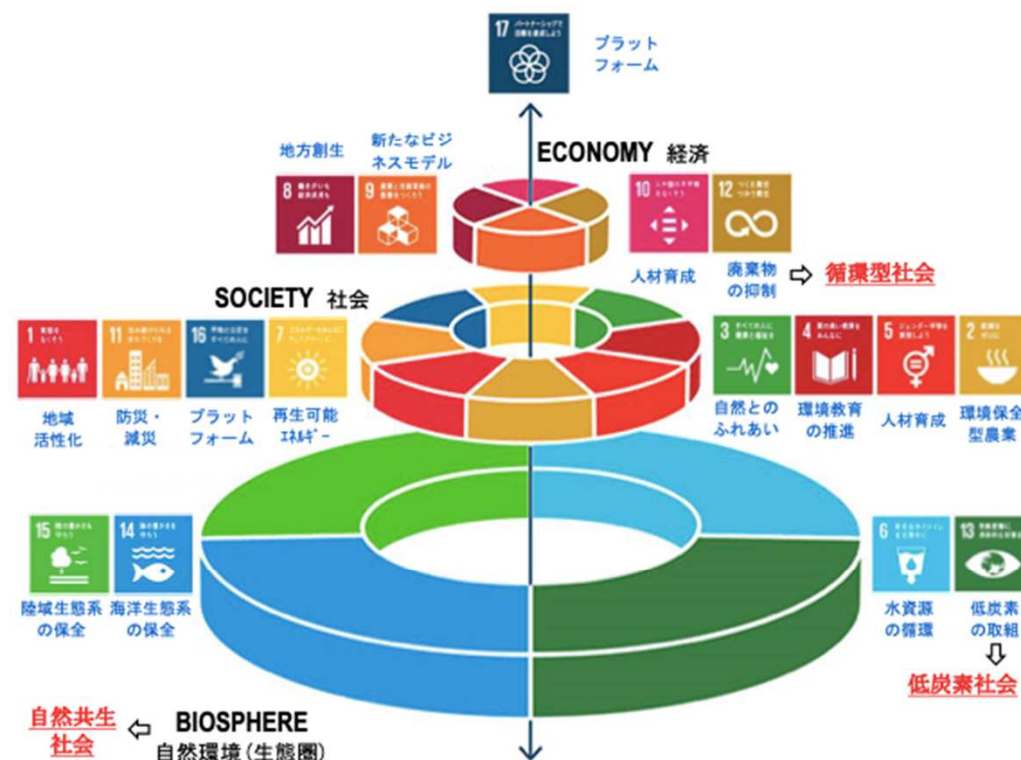


図 2.1-6 SDGs のウェディングケーキ図

(資料：Stockholm Resilience Centre の図に環境省が追記)

# 9/28\_エネルギー関連法を知ろう。

18:00 ご挨拶

## 1.電気料金の内訳

発電費用、燃料費調整額、再エネ賦課金、託送料金（電源開発促進税、賠償負担金、廃炉円滑化負担金等、その他）

## 2.電源三法交付金

電源開発促進税法、電源開発促進対策特別会計法、発電用施設周辺地域整備法

## 3.エネルギー基本計画

エネルギー高度化法  
GPPが再エネを普及させるぞ

18:50 Q&A

4. 今、できることを書いてみよう。

19:30 (15分)

5. 発表してみよう(任意)

19:45 6. まとめと次回

Green People's Power

SDGs Wedding cake

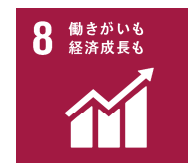
Environment 環境



Society 社会



Economy 経済



# 今、できることを書いてみよう。

8 働きがいも  
経済成長も



8  
働きがいも  
経済成長も

9 産業と技術革新の  
基盤をつくろう



9  
産業と技術革新の  
基盤をつくろう

10 人や国の不平等  
をなくそう



10  
人や国の不平等  
をなくそう

12 つくる責任  
つかう責任



12  
つくる責任  
つかう責任

・
・
・
・

・
・
・
・

・
・
・
・

・
・
・
・

17 パートナースhipで  
目標を達成しよう



17  
パートナースhipで  
目標を達成しよう

## 気候危機を止めるための第一歩

グリーンピープルズパワー（株）は、「非FIT発電所」を50%以上にするという目標を定めました。2021年1月の市場価格高騰を受けて、リスクを減らすための対応です。それは同時に、実際にCO2を減らし、気候危機を止める「直接的」アクションです。化石燃料を止めるには、「新しい発電所」を作ることが重要なのです。だから当社は、新しい発電所を増やすことに、できるかぎり力を入れたいし応援したいと思います。



# 再エネ応援ファンド募集要項

募集期間

2021年9月14日

～10月13日

一口：1,000円

何口でも

何回でもOK

<http://www.greenpeople.co.jp/fund/>

気候危機は待ってはくれません。今このときに、どんどん発電所を増やさなければなりません。そこで、今このときに発電所を作ろうとする事業者を応援する仕組みを作りました。  
それが「再エネ応援ファンド」です。



# 5 アンペア生活実践記 斎藤健一郎さんのユニークな体験

～ダウンシフトで自分らしく過ごす～

／  
エコな暮らしや  
ミニマリスト  
を目指す方  
／

10/12 tue. 15:00～ 出入り自由

東日本大震災で被災したのをきっかけに電気放蕩生活を改めて5アンペア生活を始め、月の電気代200円で暮らせるようになった斎藤健一郎さんをお招きして、さまざまな工夫を聞いていきます。

ライフスタイルに合った電力の利用方法をいっしょに探して行きましょう。

定員：99名／参加費：無料／会場：Zoom（前日に接続先を送付）

進行：わじき（GPPスタッフ）／主催：グリーンピープルズパワー株式会社

GPP  
省エネ  
学習会

kouhou@greenpeople.co.jp

【件名：10/12 GPP省エネ学習会】

【本文：お名前／ふりがな】

090-2169-9265（担当：わじき）



Green People's Power

2021年10月1日から電気料金メニュー

「従量料金B：10A、15A、20A」を値下げ！

そして「従量電灯A：5アンペア」が新登場！！

GPPは省エネ生活を実践する皆さんを応援します。



斎藤 健一郎さん

朝日新聞be編集部記者。

1974年、東京都生まれ。

2004年に朝日新聞社入社。

5アンペア生活の連載記事が反響を呼ぶ。

著書「5アンペア生活をしてみた」（岩波ジュニア新書）

現在、八ヶ岳南麓で100%自然エネルギーの

エコハウス「ほくほく」を建築中。



GPPスタッフ 大島浩司



GPPスタッフ 和食雅子